

うちの青年主婦・シニア自慢③



昨年9月にはフラワーアレンジメントを平日2日間に分けて開催

西多摩支部女性の会

【西多摩・書記・清水敏也記】2020年度はコロナ禍で、女性の会主催のイベント・学習会は行なえませんでした。

皆の意見を市政へ

手作りバスツアーも

役員の中から「このままではいけない」、と声が上がりました。昨年年度は、定例会もできただけ開催しました。

イベントでは、2年間行なえなかったバスツアーを平日・休日に分けて2度開催



3年ぶりのバスツアーで秩父へ(昨年10月)

【西多摩・書記・清水敏也記】バス会社には頼らず、自分たちで旅行先の体験企画や食事を予約し、すべて自分たちで作りを上げた、バスツアーを行いました。結果、費用も節約でき、参加者も十分に集めることができました。フラワーアレンジメントも感染症対策で平日2日間開催しました。

特に、力を入れて取り組んだのが「青梅市小中学校教育環境調査」です。アンケートを送付後、反応の多い各世帯に電話で聞き取りをするなどして、「体育館に冷暖房設備が必要」、「子どもが安心して学校に通えるように通学路を見直してほしい」などの意見を集約できました。

組合員・家族からいただいた貴重な意見をもとに、青梅市議会には陳情書を提出するのと、今後は青梅市の市議会議員との懇談も考えています。

定例会に参加している後継者世代の会員からも積極的な意見がでるなど、イベントや取り組みを行なうことで、今まで以上に女性の会が盛り上がりつつあります。

後継者世代に向けた新たな交流イベント、組合内の外国籍の女性との交流もめざしながら会を進展させ、女性ならではの活動を行なっています。

立国中国府・シニア 3年ぶりのバスハイイク 採って食べて拝んで笑った

【府中国立・書記・小宮翔記】府中国立支部シニア友の会は6月25日、約3年ぶりのバスハイイクを開催。集合時間の朝7時半に府中駅に集まった参加者は36人。再会を喜ぶ仲間たちを乗せたバスは一路、山梨をめざしました。

最初の目的地でサクランボ狩りを楽しみました。旬の終わりが近づくとサクランボは、高い場所にもみ生えています。次は目的地は7年に1度の御開帳が話題の甲斐善光寺。

「次は来れないかもしれないから拝むぞ」等の冗談を言いながら訪問し、開帳されている物や音が揺れて聞こえる場所、真っ暗な通路で錠前を触り神様との縁を作る等の催し物を楽しみ、「7年後も来たよね」の声もありました。

昼食交流の際に高橋副会長より今後もイベントを発信することを伝え、乾杯。その後はワイン工場にも立ち寄り、ほろ酔い加減に。参加者からは「コロナ禍でなかなか会えなかった仲間との再会と交流が何より楽しかった」との感想が寄せられました。

4月から交流会を始め、毎回少しずつ参加者もふえてきた中、6月25日には第3回目を開催。今回は調布支部から



採る人も食べる人も皆楽しんでました

た。大工等高い所に慣れている参加者は脚立や足場に昇り、サクランボを摘み、下の参加者に渡す、見ている方がヒヤヒヤする場面でした。

【三鷹武蔵野・書記・三澤克己通信員】後継者対策部では、今年度から毎月「後継者世代交流会」を行なうことにしました。現在、支部・分会の後継者の担い手不足、役員

5人、杉並支部から1人のゲストを迎え、全体で29人の参加。ある分会ではこの交流会を分会の組織強化に位置づけ

交流会を毎月開催 一番の成果は楽しいこと



少しずつ参加者も増えてきた(6月)

「自分も一緒に行くから参加しよう」と役員が後継者世代への声かけをしたり、また別の分会では後継者予算を組んで参加費を補助するといったように積極的に後継者育成に取り組んでいます。また交流会の中では、仕事の話から右綿の講習が話題になり後日講習の申込みを行なった仲間や、参加者同士で仕事のつながりが生まれるといった経験も生まれてきています。

何より、参加者一人ひとりが心から楽しんでいることが一番の成果だと感じました。少しずつ大きくなってきたつながりの輪をさらに大きく育てていきたいと思えます。

ピューロランドの恒例特別割引のご案内

【どげん共済会発】サンリオから夏恒例の組合員限定の特別割引を実施します。

期間は「2022年7月30日～8月31日」まで、平日・休日ともご来場当日の窓口価格より大人800円引き・小人・シニア300円引きをご利用いただけます。また、公式ホームページで確認して

は、14時から入場可能で200円引きで10月31日まで有効となります。

なお、パーク内の入場制限により、事前に来場予約が必要となります。チラシの「入場方法について」の二次元コードから手続きするか、もしくはサンリオピューロランド公式ホームページで確認してください。



割引券(チラシ)は、1枚で5名様まで有効で、どげん共済会ホームページのお知らせに掲載しているチラシを印刷して使用するか(コピーでも可)、または支部事務所にお問い合わせください。

検査義務化へ対応 アルコール検知器を特価で

【どげん共済会発】2022年4月より、白ナンバー車(黄色ナンバー)を含む5台以上所有する事業所もしくは乗車定員が11人以上の自動車1台以上を保有する事業所に①安全運転管理者の選任、②運転者酒気帯び有無の確認及び記録の保管、が義務化されました。

2022年10月以降は、①アルコール検知器を使用した酒気帯びの確認、②常時正常に機能するアルコール検知器の所持、が必要になります。どげん共済会では、アルコール検知器と記録管理ソフト

【どげん共済会発】2022年4月より、白ナンバー車(黄色ナンバー)を含む5台以上所有する事業所もしくは乗車定員が11人以上の自動車1台以上を保有する事業所に①安全運転管理者の選任、②運転者酒気帯び有無の確認及び記録の保管、が義務化されました。そのほか、商品の詳細およびご不明な点については各社担当にお問い合わせください。よろしくお願い致します。

